

Program

ロマン・ロラン研究所 会員による朗読

ロマン・ロラン 著

「ベートーヴェンの生涯」

「ジャン・クリストフ」

ベートーヴェンによる

「ハイリゲンシュタットの遺書」 など

田崎悦子コンサート

ベートーヴェン：

ピアノ・ソナタ 第31番 作品110 As-dur



ピアノ 田崎悦子

2014

6/14 (土)

11:30 開演 (11:00 開場)

会場：Conservatory Chez Mozart

シェ・モザー

奈良県葛城市兵家 248 (岡田宅内)

天王寺 (大阪阿倍野橋) より 30 分

近鉄南大阪線「磐城」から

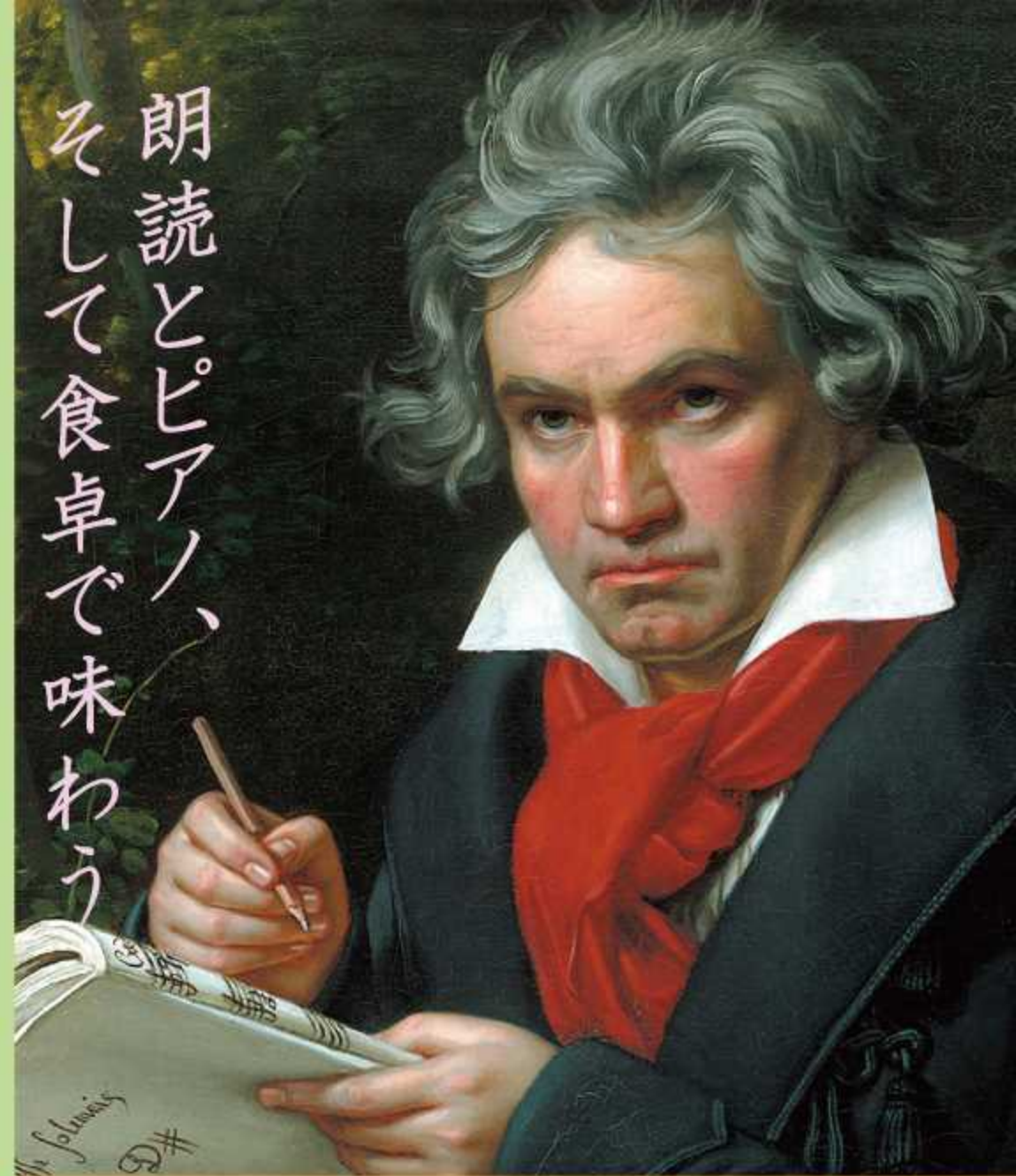
バスまたはタクシーで 5 分

※駐車場もあり



共催 | 一般財団法人 ロマン・ロラン研究所

後援 | 一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会、



朗読とピアノ、
そして食卓で味わう

ベートーヴェンとロマン・ロラン

ベートーヴェンの音楽を生活の友とし
その生き方を自らの支えとしてきた
フランスのノーベル文学賞作家、ロマン・ロラン

その感動的な描写は、心情や風景を浮き彫りにし
ベートーヴェンをより一層
近くに感じられることでしょう



チケットお申込み・お問合せ

一般 3500 円 (ロマン・ロラン研究所会員 3000 円)

学生 2500 円

ランチパーティー「三大作曲家の食卓～ベートーヴェン編」

参加費 1500 円

(ベートーヴェンの家ハウスワイン付き+500 円)

お申込み・お問合せ：ピティナかつらぎステーション

075-621-6339、0745-48-4156 (当日のみ)

関西桐朋会、アンスティチュ・フランセ関西 (旧関西日仏学館)

田崎悦子 プロフィール

1979年、シカゴ交響楽団常任指揮者のゲオルグ・ショルティに発掘され、同オーケストラとバルトーク・ピアノコンチェルト第2番で衝撃的なデビューを飾り、一躍国際的の檜舞台に上がった。その他、これまでに、サヴァリッシュ、スラットキン、プロムシュテット、小澤征爾など世界一線の指揮者たちと協演。井口秋子氏に師事し、全日本学生音楽コンクールピアノ部門優勝後、桐朋学園音楽部高校を卒業、フルブライト奨学金を得て、ジュリアード音楽院に留学。以後30年間ニューヨークに在住。1970年ブゾニ国際コンクール他で上位入賞し、ヨーロッパ楽壇にデビュー。これまでに、シカゴ、セントルイス、ブダペスト、ロッテルダム、スイスロマンド他、世界のオーケストラと協演。アメリカ建国200年記念音楽祭においては、ケネディセンターでのリサイタルに選ばれた。ルツェルン、マールボロ、アスペン、サイトウ・キネン、草津音楽祭などの国際フェスティバルに出演。日本ではN響をはじめ、多くのオーケストラと協演。ソ

ロでは“ドイツロマンをもとめて”(1987-1997)“三大作曲家の遺言”(1997年文化庁芸術祭参加作品)他、2006年～2009年まで東京文化会館において続行された6回シリーズ「田崎悦子ピアノ大全集」では、バッハより21世紀までの全ピアノ史を縦断するという前代未聞の企画を完奏、その魂をゆるがず表現力は「一音一音に自身の人生そのものを投影させるかのような演奏は、聴き手の心の奥底まで鋭くえぐり出す」(日本経済新聞)と評された。2010年リリースの「ショパン・ファンタジア」はレコード芸術特選盤となり、「天国のショパンに選ばれたピアニスト」と絶賛される。これまでに、日本音楽コンクール、全日本学生音楽コンクール、ピティナ特級、浜松国際コンクール等の審査員を歴任。八ヶ岳ピアノマスタークラス“Joy of Music”総合音楽監督。米ワシントン大学、東京音楽大学教授を経て、現在、桐朋学園大学音楽部、及び同大学院特任教授。

田崎悦子公式ホームページ <http://www.etsko.jp>

田崎悦子ピアノリサイタル「三大作曲家の遺言」全3回シリーズ 関西公演

第2回 2014年7月13日(日)

ブラームス/6つの小品 op. 118
ベートーヴェン/ピアノソナタ No. 31 A-dur op. 110
シューベルト/ピアノソナタ No. 20 A-dur 遺作 D. 959

各公演 一般4,500円(前売4,000円)、学生2,500円

問合せ先・チケット取扱い:ピティナかつらぎステーション 075-621-6339

第3回 2014年11月23日(日)

ブラームス/4つの小品 op. 119
ベートーヴェン/ピアノソナタ No. 32 c-moll op. 111
シューベルト/ピアノソナタ No. 21 B-dur 遺作 D. 960

※全てザ・フェニックスホールにて13:30開演(13:00開場)

一般財団法人

ロマン・ロラン研究所

ロマン・ロランの精神を後世に伝えるために、軍国主義に抗しながら『魅せられたる魂』『ピエールとリュース』などのロマン・ロランの小説、戯曲、論文、書簡集の著作の翻訳・研究をライフワークとした宮本正清(1898-1982)高知県生まれ。早稲田大学フランス文学科卒業、関西日仏学館創設に参画。大阪市立大学教授、京都精華短期大学(現京都精華大学)学長を歴任。フランス共和国レジオン・ドヌール(オフィシエ)勲章受賞)がその印税を基に1971年、銀閣寺・哲学の道の畔に設立された。

現在では定期的に講演会や読書会、コンサートなどを開催している。

ホームページ: www2u.biglobe.ne.jp/~rolland/

「三大作曲家の食卓」

シェ・モザーオーナーで紅茶・フードコーディネーターの岡田一美が、田崎悦子ピアノリサイタル「三大作曲家の遺言」シリーズに合わせ、ブラームス、ベートーヴェン、シューベルトの人生を「食」を切り口として紹介する企画。芸術家の人物像に、より親近感を抱いて頂けるようメニューを考案し、できる限り忠実に再現するため現地に赴き探求。必ず音楽に寄り添うことをモットーとし、生演奏と共に提案している。

2010年のショパン生誕100年には「ハッピーバースデー!ショパン」と題し、ショパンの恋人ジョルジュ・サンドが彼に食べさせたレシピを再現。また2013年夏、京都東急ホテルにて「モネの食卓によろこそ〜同時代の作曲家ドビュッシーの音楽と共に」をプロデュース。同年12月には、田崎悦子氏のシューベルトの演奏と共に「シューベルトの食卓」を開催など、いずれも好評を得る。

シェ・モザー 今後のコンサート予定

5月11日(日) Joy of Music スクール コンサート

6月8日(日) Joy of Music スクール コンサート

6月28日(土) チャレンジコンサート Vol.18 文京華ピアノリサイタル

7月20日(日) 田崎悦子 公開レッスン Joy of Music for Kids

8月27日(水)～31日(日) 田崎悦子 合宿型公開ピアノセミナー Joy of Music in 奈良

9月27日(土) ピアノデュオ ドゥオール 結成10周年記念 2台のピアノによるリサイタル

シエモザー

